

セーフティ通信

熊本地震を踏まえた トラックの輸送力確保について (協力依頼)

平素から当協会の業務、とりわけ交通安全対策事業の推進に対し、格別なご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

平成28年4月14日から熊本県熊本地方を中心に、大規模地震が発生しております。

今回の大規模地震の発生を受け、同日、首相官邸及び国土交通省に**非常災害対策本部**が設置されております。

4月16日に首相官邸で開催された第5回非常災害対策本部会議では、総理大臣から**人命第一**であり、全力で取り組むよう指示があったところであります。

今後、被災自治体内において、又県外から被災自治体に向けて、**必要な物資の輸送**等が大量に発生することが想定され、**物資輸送の確保**が緊急の課題であります。

トラックの機動性を活かし、各種輸送ニーズへの迅速かつ的確な対応、所有施設の効果的活用等により、物資輸送の確保について**最大限積極的に協力**をお願いします。

国土交通省としては、被災自治体をはじめとした関係機関等と連携しつつ、貨物自動車運送事業法の柔軟な運用を含め、最大限の支援を行うこととしており、地元運輸支局等に遠慮なく相談されたい。

以上の内容の協力依頼文書が、平成28年4月16日付で国土交通省自動車局長から公益社団法人全日本トラック協会会長宛に発出され、同様の内容で、平成28年4月19日付で北海道運輸局長から当協会会長宛に「平成28年熊本地震を踏まえたトラックの輸送力確保について」と題する協力依頼文書がきています。

各地区トラック協会、各会員事業所様にありましては、要請等があった場合の出動車両等の準備を含めて、趣旨等ご理解、ご了承の上、積極的に協力をお願い申し上げます。